



製品安全データシート

1

製品及び会社情報

製品名: 10X COBALT CHLORIDE**整理番号:** 4389736**キットの名前:** SOLiD(TM) BEAD DEPOSITION KIT
BOX 1 OF 2**キット号:** 4392167**供給元:**

Applied Biosystems, UK
7 Kingsland Grange, Woolston
Warrington, Cheshire, WA1 4SR, UK
+44 1925 82 56 50
<http://www.appliedbiosystems.com>

緊急連絡電話番号:

CHEMTREC (国際、受け取り人払い) +1-703-
527-3887

使用目的: 研究使用のみ, 非診断用

担当者: <http://www.appliedbiosystems.com>
電子メール: furnisvc@appliedbiosystems.com

2

危険有害性の要約

シンボル:**注意喚起語:** 危険**物理化学的危険性**

物理的状态: 液体

危険有害性区分: 区分外。

健康に対する有害性

危険有害性	危険有害性区分	危険有害性情報
急性毒性 (経口)	区分外	
急性毒性 (経皮)	区分外	
急性毒性 (吸入: 気体、蒸気、粉塵、ミスト)	区分外	
皮膚腐食性・刺激性	区分外	
眼に対する重篤な損傷/眼刺激性	区分外	
呼吸器感作性	区分1	吸入するとアレルギー、喘息又は呼吸困難を起こすおそれ。
皮膚感作性	区分1	アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ。
生殖細胞変異原性	区分外	
発がん性	区分1B	発がんのおそれ。
生殖毒性	区分外	
特定標的臓器・全身毒性 (単回ばく露)	区分外	
特定標的臓器・全身毒性 (反復ばく露)	区分外	
吸引性呼吸器有害性	区分外	

水生環境有害性

危険有害性区分: 区分外。

注意書き:

安全対策

使用前に取扱説明書を入手すること。すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。

保護手袋を着用すること。指定された個人用保護具を使用すること。

ミスト / 蒸気 / スプレーを吸入しないこと。

換気が十分でない場合には、（製造者/供給者または規制所管官庁が指定する）呼吸用保護具を着用すること。汚染された作業衣は作業場から出さないこと。

対応

吸入した場合：呼吸が困難な場合には、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

呼吸に関する症状が出た場合には、医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合：多量の水と石鹼で洗うこと。

皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の診断 / 手当てを受けること。

汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。

暴露または暴露の懸念がある場合：医師の診断/手当てを受けること。

保管

施錠して保管すること。

廃棄

内容物 / 容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

国 / 地域情報: 適用法令は第15項参照。

3

組成及び成分情報

単一製品・混合物の区分: 混合物。

化学名	濃度*	官報公示整理番号		CAS登録番号
		化審法	安衛法	
二塩化コバルト	0.25 - < 1%	(1)-207	(1)-207	7646-79-9

* ガス以外の成分は重量パーセントで示す。ガスの濃度は容量パーセントで示す。

危険有害成分:

化学物質排出把握管理促進法、労働安全衛生法、または毒物及び劇物取締法において通知しなければならない物質が含まれている。適用法令は/物質名は第15項参照。

4

応急措置

吸入した場合: 負傷者を新鮮な空気の中に移動し、安静にして観察する。 医師の手当てを受ける。

目に入った場合: 水で完全に洗い流す。刺激がある場合は医師の手当てを受ける。

皮膚に付着した場合: 付着部位を石けんと水で洗う。

湿疹またはその他の皮膚障害の場合：この説明書を持参し、医師の診察を受ける。

飲み込んだ場合: 口を十分にゆすぐ。 大量の場合：不快感が続く場合は医師の診察を受ける。

5 火災時の措置

消火剤: この製品は引火性ではない。 周辺にあるものに適した消火剤を使う。

不適切な消火剤: 該当なし。

特定の消火方法: 特定の消火方法はない。

異常火災や爆発の危険: 知見なし。

有害な燃焼生成物: 塩化水素ガス

消火を行う者の保護:

消火作業のための呼吸用保護具の選択：作業現場に示されている一般的な火災注意事項に従う。

火災の際は自給式呼吸器および全身保護衣を着用しなければならない。

6 漏出時の措置

人体に対する注意事項: 蒸気の吸入を避ける。 皮膚に触れないようにする。 適切な保護衣を着用する。
保護具についてはMSDS第8項を参照。

漏出物除去方法: 漏出物を不燃性吸収剤で吸収する。 容器に回収してしっかり密封する。

廃棄物処理についてはMSDS第 13 項を参照。

通知手順: 大量の場合は行政当局に連絡する。

7 取扱い及び保管上の注意

取扱い: 蒸気の吸入を避ける。 皮膚との接触を避ける。 機械的換気または局所排気が必要である。

もし可能であれば、閉鎖系で取り扱うこと。

肌との接触から守るために保護手袋、適切な保護衣を着用する。 産業衛生に気を配る。

保管: 避けるべき物質の近くに保管しない。 元の容器に入れてフタを閉め、乾燥した場所に保管する。

飲食物、動物用飼料から離して保管する。

8 暴露防止及び保護措置

許容濃度 (暴露限界値) および管理濃度:

化学名	ソース	タイプ	暴露限界値	注記
二塩化コバルト	日本産業衛生学会	TWA	0.05 mg/m ³	Coとして
二塩化コバルト	米国 ACGIH TLV	TWA	0.02 mg/m ³	Coとして

設備対策: これらの物質またはこの原料を含む排気の再循環を避ける。

機械的換気または局所排気装置が望ましい。

適切な換気を行う。職業暴露限界値を守り、蒸気吸入のリスクを最小限に抑える。

呼吸器の保護具:

換気が十分でない場合、または粉じんを吸入してしまう危険がある場合、適切な防じんフィルタ付き呼吸用保護具を使用すること。

目の保護具: 接触のリスクがある場合： 認証された安全ゴーグルを着用する。

手の保護具: 適切な手袋を着用する。

ニトリル製手袋が望ましい。しかし液体は手袋を通して浸透することがあるので注意する。頻繁に交換する

ことが望ましい。適切な手袋は、手袋の専門業者に推奨してもらうこともできる。

皮膚の保護具: 長時間または繰り返し接触する場合には、耐薬品性作業衣が望ましい。

適切な衛生対策:

本物質を取り扱った後、飲食や喫煙をする前に手を洗うなど、常に適切な衛生措置をとる。汚染物質を取り除くために定期的に作業衣と保護具を洗う。この製品を使用するときは飲食および喫煙をしない。

物質または製品からの汚染の危険がある場所または作業場での喫煙、飲食またはタバコ・食べ物・飲み物の保管は避ける。個人用保護具はお昼休みの間は使用してはならない。私服と作業着は別々に保管する。個人保護具の掃除は、適切な特別の器具でなければならない。

9

物理的及び化学的性質

分子量: データなし

物理的状态: 液体

色: データなし

臭い: データなし

臭気閾値: データなし

pH: 該当しない

融点: データなし

凝固点: データなし

沸点: データなし

比重: データなし

蒸気圧: データなし

蒸気密度 (Air=1): データなし

蒸発率: データなし

揮発物: データなし

水への溶解度: データなし

溶解度 (その他): データなし

n-オクタノール / 水分配係数: データなし

粘度: データなし

引火点: データなし

発火点: データなし

燃焼限界 - 下限 (%) : データなし

燃焼限界 - 上限 (%) : データなし

分解温度: データなし

10**安定性及び反応性**

安定性: 通常の使用状況下で安定。

避けるべき条件: 知見なし。

避けるべき物質: 酸化剤。 アルカリ金属類。

有害な分解生成物:

高温の場合: 塩化水素ガス

11**有害性情報**

特定の成分

急性毒性:

化学名	試験結果
二塩化コバルト	経口 LD50 (ラット): 418 mg/kg

吸入した場合: 吸入すると発がんする可能性のある物質を含有している。

目に入った場合: 直接目に接触すると一時的に刺激を起こすことがある。

皮膚に付着した場合: 長時間接触すると皮膚が乾燥することがある。

飲み込んだ場合: 飲み込むと刺激や不快感を起こすことがある。

感作性: この製品は敏感な人にアレルギー反応を起こす可能性のある感作性物質を含有している。

リストに掲載されている発がん性物質:

化学名	IARC	NTP	OSHA	ACGIH
二塩化コバルト	2B	掲載なし	掲載なし	A3

IARC: 1 = ヒトに発がん性である。 2A = ヒトに発がん性の可能性が高い; 2B = ヒトに発がん性の可能性がある; 3

= ヒトへの発がん性を分類できない; 4 = ヒトに発がん性ではない可能性が高い。 掲載なし = IARCで未評価である。

ACGIH: A1 = ヒトに発がん性であると確認済。 A2 = ヒトに発がん性の疑いあり; A3 = 動物に発がん性であると確認済; A4 = ヒトへの発がん性を分類できない; A5 = ヒトへの発がん性は疑われない。 掲載なし = ACGIHで未評価である。

変異原性: 知見なし。

生殖毒性: 知見なし。

12	環境影響情報
----	--------

生態毒性:

この製品は、水生生物に対して有害であり、水生環境中で長期にわたり悪影響を及ぼす可能性がある物質を含有している。

移動性: 知見なし。

残留性 / 分解性: データなし

生体内蓄積の可能性: データなし

13	廃棄上の注意
----	--------

一般情報: 廃棄物および残渣の処理は地方自治体の規制に従う。

廃棄方法:

産業廃棄物処理業の許可を受けた業者に産業廃棄物管理票 (マニフェスト) を添えて処理を委託する。

14	輸送上の注意
----	--------

ADR / RID 規制されていない

IMDG 規制されていない

IATA 規制されていない

15**適用法令**

化学物質排出把握管理促進法: 指定物質は含まれていない。

第一種指定化学物質: 二塩化コバルト (政令番号 100)

労働安全衛生法:

第 5 7 条の 2 通知対象物: 二塩化コバルト

毒物及び劇物取締法: 毒物および劇物は含まれていない。

消防法: この製品は危険物には該当しない。

廃棄物の処理及び清掃に関する法律: 法第2条第4項、施行令第2条の1 産業廃棄物。

16**その他の情報**

GHS分類 - 本製品中、急性毒性の分類が不可能であった成分の合計: 0 %

GHS分類 - 本製品中、環境有害性の分類が不可能であった成分の合計: 0 %

登録状況: 全ての成分は、ENCSまたはISHLに掲載されているか、免除されているかのどちらかである。

発行日: 10-Apr-2008

旧版発行日:

MSDS番号: 1012091

免責条項:

本MSDSは、技術的に信頼できると判断される情報源をもとに作成しました。本書は製品仕様書ではありません。当社は、貴プロセスにおける本物質の使用、または他の化学物質と本物質をあわせての使用に関していかなる保証もいたしません。使用するプロセスおよび条件の判断、および従業員の暴露に対する適切な保護措置の選択についての責任は、使用者ご本人に帰します。